

株主・投資家とのコミュニケーション

基本的な考え方

株主や投資家の皆さまに、当社グループの事業内容や経営方針への理解をより深め、長期的にご支援いただくため、企業・財務情報の迅速かつ適切な開示や積極的な対話に努めています。

株主還元

株主還元方針

安定配当を基本とし、機動的な自己株取得・消却を合わせ、中長期的に連結当期純利益の4~5割を目安として株主還元を実施

株主還元については、上記の方針のもと、これまで中長期的にみて連結当期純利益の4~5割の還元を実施してきました。また、当社は2024年4月に「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」を開示し、その中で、上記の方針に加え、当面の期間、自己資本の最適化に向けて追加の株主還元を実施することを掲げています。

2024年3月期の配当金は、前年から10円増額し、年間で1株につき70円となりました。2025年3月期の配当金は、年間で1株につき80円を予定しています。また、2024年3月には、100億円を上限とする自己株取得を公表しています。

株主優待の実施

当社の株主さまには、株主優待として、保有株式数と保有期間に応じた株主優待ポイントを進呈しています。このポイントは、東海地方のグルメ・逸品や当社オリジナルグッズなどのカタログ商品との交換や社会貢献活動への寄付のほか、当社のガス・電気料金のお支払いにもお使いいただけます。なお、さらに多くの株主さまに長期的に保有していただくことを目的として、2024年3月31日を基準日とする株主優待から株主優待制度を拡充しています。



株主優待の詳細

<https://www.tohogas.co.jp/corporate/ir/personal-investor/personal-investor-06/>

株主・投資家との対話

株主総会

当社は株主総会を株主の皆さまとの重要な対話機会と位置づけており、皆さまからのご質問に率直かつ分かりやすく答え、当社への理解をより一層深めていただけるよう努めています。

2024年3月期株主総会では、会場を名古屋市公会堂（岡谷鋼機名古屋公会堂）に変更し、ご来場の株主さまからのご発言のほか、事前にお寄せいただいたご質問に回答しました。また、後日に株主総会での説明映像と合わせて事前質問への回答の概要を当社ホームページに公開するなど、積極的な情報開示に努めました。

● 2024年3月期定時株主総会

● 2024年3月期定時株主総会

(2024年6月25日開催)

ご来場株主さま数

147人

議決権行使率

84.6%



株主総会

個人投資家との対話

当社は、地域に根差したエネルギー事業者として、お客さまとしてだけでなく、株主さまとしても、より多くの方々に長期にわたってご支援をいただきたいと考えています。

2023年度は、個人株主さまを対象に当社の知多緑浜工場の施設見学会を実施しました。また対面形式による株主さまとの直接のコミュニケーションに加え、オンライン説明会やインターネット上での動画配信などを実施しました。今後もさまざまな形で対話機会を設け、当社への理解を深めていただけるように努めていきます。



知多緑浜工場の見学会
(2024年3月開催)

機関投資家との対話

当社は、機関投資家や証券アナリストの皆さまに向けて、四半期ごとに決算説明会を開催しています。また、当社の持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図るため、個別ミーティングを積極的に実施しています。加えて、社債投資家である金融機関の皆さまに向けても定期的なIR活動を実施し、当社への理解を深めていただくよう努めています。

2023年度は、年4回の決算説明会や延べ100件程度の個別ミーティングなどを実施しました。これらのIR活動を通じて得られたご意見やご要望は、経営会議などを通じて社内で共有し、企業価値の向上に役立てています。

● 2023年度実績

決算説明会
4回(四半期ごと)

個別ミーティング
延べ100件程度



IR情報

<https://www.tohogas.co.jp/corporate-n/ir/>